令和6年度　第3回上越市スポーツ推進審議会　次第

日　時　令和7年3月28日（金）午前9時～
場　所　上越市教育プラザ 研修棟 大会議室

1　開　　会

2　挨　　拶　　上越市スポーツ推進審議会委員長　土田　了輔

3　議　　題
⑴ 第3次総合教育プランに基づくスポーツ施策の取組状況（令和6年度）
・取組 4-1 スポーツ活動の充実【資料1】
・取組 4-2 スポーツ環境の充実【資料2】
⑵ 第3次総合教育プランに基づくスポーツ施策の取組概要（令和7年度）【資料3】

4　そ の 他
⑴ 上越市における部活動の地域展開について（地域クラブ活動推進室）

5　閉　　会

第３次総合教育プランに基づくスポーツ施策の取組状況（令和６年度）

資料１

プラン４　スポーツの振興

取組４－１　スポーツ活動の充実

□　目標

健康づくりや体力づくり、生きがいづくりや競技力の向上などの多様なスポーツ活動を通じて、人と地域が結び付き、活力のある地域社会を実現する。

１　スポーツ活動の普及推進

□　成果指標

評　価　内　容	令和６年度 目標値	１月末時点 達成状況
１回30分以上の軽く汗をかく運動を週２回１年以上実施している人の割合 ＜R5：34.6%＞ ※実施率：健康づくり推進課、検診参加者の調査結果	36.7%	37.3%

□　中間評価

- 特定健康診断結果による運動習慣の実施率は、目標値に対して１月末時点で0.6ポイント上回っている状況にあり、10月末時点（36.2%）から1.1ポイント上昇した。
- 気温が下がり積雪による外出の機会が減少する冬場に関しては、運動実施率の低下が懸念されたが、健康の保持・増進を目的とした定期的な運動教室や各競技団体等のイベントなどへの参加者が相対的に増えたことが要因と考えられる。
- ２月以降も市民が参加しやすい冬期イベント「中郷歩くスキーとクロスカントリースキー大会」、「清里区冬季スポーツ交流会」などが開催される予定であり、更なる運動実施率の向上が期待できる。

□　目標を達成するための主な取組

⑴　スポーツ推進委員によるスポーツの指導・啓発

日常的にスポーツができる環境づくりを目指し、各種教室やスポーツイベントに指導者としてスポーツ推進委員を派遣した。

内　　容	実施回数・参加人数	
	令和６年度 （１月末時点）	参考 （令和５年度）
○出前講座 スポーツ推進委員による市民対象の講座 ・ニュースポーツ教室など ・地域での健康体操　・市民向け体力測定会	89回 3,464人	119回 4,292人
○健康運動教室 成人を対象としたストレッチやレジスタンストレーニングの健康運動プログラム教室 （1教室20人募集）	16回 121人	16回 249人
○親子運動あそび教室 ２歳から５歳児を対象とした親子の運動教室 （1教室15組30人募集）	4回 72人	3回 58人

⑵　スポーツ大会・教室、各種団体等の支援（補助金・交付金）

・スポーツ大会等の支援（補助事業29,610千円）　…　交付率94.5%

内　容	令和６年度		参　考
	実施日	参加者数	令和５年度 参加者数
米山山麓ロードレース大会	４月14日	611人	550人
高士地区・高士小学校体育大会	５月21日	200人	250人
スカイスポーツ大会	５月25日～26日、 10月26日～27日	145人	201人
歩こまいか名立	５月26日	25人	中止
高田城ロードレース大会	６月２日	2,024人	1,865人
有田地区体育・レクリエーション	６月９日、７月14日、 10月６日	集計中	450人
やすづかスポーツ大会	６月９日	189人	174人
うらスポマラソン大会	６月16日	264人	230人
「上越自転車まつり」光ヶ原高原ヒルクラ&上越里山ライド	７月13日～14日	488人	－
不動山登山	７月14日	41人	中止
ビーチバレーボール４人制 inJOETSU 大会	７月21日	249人	222人
ビーチラグビー上越大会	８月24日～25日	250人	中止
中郷区体育祭	８月25日	300人	300人
市民スポーツ祭	９月21日～10月27日	1,850人	2,200人
さんわ体育祭	９月22日	中止	800人
くびき総合スポーツフェスタ	９月28日～10月６日	1,361人	955人
「テニスのまち柿崎」スポーツ交流促進事業	10月12日～13日	102人	－
えちご・くびき野100kmマラソン	10月13日	1,806人	－
えちご・くびき野100kmマラソン 直江津おもてなしプロジェクト2024	10月13日	直江津地区 住民ほか	－
松ヶ峰トリムマラソン大会	10月14日	108人	121人
大潟区体育祭	10月20日	中止	中止
清里区秋季スポーツ交流会	11月２日	200人	200人
名立区駅伝競走大会	11月３日	180人	180人
牧区体育祭	11月23日	154人	160人
中郷歩くスキーとクロスカントリースキー大会	２月16日（予定）	－	中止
清里区冬季スポーツ交流会	３月２日（予定）	－	300人
新潟県駅伝競走大会	決定前中止	中止	45人
レルヒカップスキー&スノーボード大会	決定前中止	中止	154人
吉川区体育祭	決定前中止	中止	中止
さんわ駅伝大会	決定前中止	中止	130人

裏面あり

第３次総合教育プランに基づく令和６年度のスポーツ関係施策の取組状況

・各種団体等への支援

内　容	予算額	補助額	交付率
スポーツ指導者養成事業	880 千円	880 千円	100%
スポーツアスリート育成強化事業	2,100 千円	2,100 千円	100%
上越市スポーツ協会運営費	11,188 千円	11,188 千円	100%
スポーツ施設借上料等	923 千円	228 千円	24.7%

⑶　上越―健康運動プログラム（J-WELLNESS）

上越教育大学、健康づくり推進課、スポーツ推進課が連携して、生活習慣の改善と健康増進を推進するため、有酸素運動及び体幹トレーニングの個別プログラムを提供した。

会　場	実施回数・延べ参加人数	
	令和６年度 （1 月末時点）	参考 （令和５年度）
無料体験	5 回 38 人	24 回 287 人
高田スポーツセンター	16 回 369 人	
総合体育館	18 回 358 人	

⑷　いきいきスポーツ教室委託事業

スポーツクラブのない大島区（6 回×3 教室）、牧区（6 回×2 教室）において、上越 SC ネットがスポーツ教室を開催し、スポーツを楽しむ機会を提供した。

会　場	実施回数・参加人数	
	令和６年度	参考 （令和５年度）
大島多目的ホール ふれあい館他	18 回 252 人	15 回 203 人
牧体育館他	12 回 264 人	12 回 242 人

⑸　東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業

ドイツとの交流やパラスポーツ体験を通じスポーツ振興を図ると共に、国際交流への関心や共生社会への理解を深めた。

①　あすチャレ！スクール

パラリンピック夏冬合わせて 5 回出場のマルチアスリート加藤正さんを講師に招き、パラアスリートによるデモンストレーションやパラスポーツ体験等によりパラスポーツの良さを感じさせる出前授業を小学校５校で実施した。

No.	実施校（学年）	日　程	参加者数
1	浦川原小学校（全校）	6 月 11 日	120 人
2	中郷小学校（5・6 年生）	6 月 12 日	35 人
3	高志小学校（6 年生）	6 月 12 日	79 人
4	明治小学校（全校）	6 月 13 日	44 人
5	直江津南小学校（5・6 年生）	6 月 14 日	90 人

直江津南小学校

中郷小学校

②あすチャレ！ジュニアアカデミー

パラアスリート講師による講話を聞き、障害者と遊びを楽しむことを通して「障害」について考える出前授業を小・中学校５校で実施した。

No.	実施校（学年）	日　程	参加者数
1	里公小学校（5・6 年生）	6 月 5 日	42 人
2	保倉小学校（5・6 年生）	6 月 7 日	37 人
3	名立中学校（全校）	6 月 13 日	47 人
4	高田西小学校（4 年生）	6 月 14 日	54 人
5	黒田小学校（4・5 年生）	6 月 18 日	53 人

③オリンピアン交流事業

リオデジャネイロオリンピック　柔道　銅メダリスト　羽賀　龍之介氏を招致し、ジュニア選手への競技指導を実施した。

競　技	日　程	対象者	参加人数
柔道	2 月 11 日	上越地域の 小・中学生及び高校生	98 人

④ドイツジュニア選手受入支援

東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおけるドイツ柔道・体操選手団のホストタウンを契機として、ドイツジュニア選手を受け入れ、市内の競技団体との交流を支援した。

競　技	日　程	受入先	受入人数
柔道	11 月 20 日～11 月 24 日	上越市内	10 人 （選手 8 人、指導者 2 人）

上越高等学校との合同練習

第３次総合教育プランに基づく令和６年度のスポーツ関係施策の取組状況

２　総合型地域スポーツクラブ育成・支援事業

□　成果指標

評　価　内　容	令和６年度目標	１月末時点達成状況
市内の総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会に所属する会員の人口に対する割合	12.0%	11.5%

□　中間評価

・　総合型地域スポーツクラブ及び上越市スポーツ協会に所属する会員数は、１月末時点で 20,595 人であり、令和５年度末に比べて 535 人増加している。目標値に対しては 0.5 ポイント下回っている状況にあるが、10 月末時点（10.8%）から 0.7 ポイント上昇した。

・　人口減少や少子高齢化などの社会的な要因から会員数が減少傾向にある団体が多い中にあって、剣道、バレーボール、サッカー、卓球などは会員数の増加が見られた。
一方、やすづかスポーツクラブは、活動の中心であった小中学生の会員の減少が著しく、今後も会員の増加が見込めない状況を踏まえ、令和７年３月末をもって解散する予定である。

・　今後、中学校部活動の地域展開に起因して、地域スポーツの在り方が大きく様変わりしていくことが予測されることから、地域のニーズに即した持続可能なスポーツ活動の環境整備に向け、市スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブの体制強化が必要である。

□　目標を達成するための主な取組

⑴　総合型地域スポーツクラブ運営補助金

市内 12 クラブとの連絡調整を行い、中学生対象の地域クラブ活動の支援のほか、様々な地域スポーツ活動の機会を提供し、市民のスポーツの習慣化による健康の保持増進を図るため、上越 SC ネットの安定した運営を支援した。

⑵　総合型地域スポーツクラブ研修会

総合型地域スポーツクラブの指導者や地域の生涯スポーツ関係者を対象に、指導者の資質の向上を図るための研修会を実施した。

開催日時	11 月 10 日（日）９時 00 分～12 時 30 分
会　　場	高田スポーツセンター
内　　容	「健康づくりの有効なウォーキングの指導法について」（講義と実技指導）
講　　師	新潟大学 名誉教授　篠田 邦彦 講師

３　スポーツ競技力の向上

□　成果指標

評価内容	令和６年度目標	１月末時点達成状況
中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数	668 人	548 人

□　中間評価

・　中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数は、目標値に対して１月末時点で 120 人下回っている状況にある。

・　特に小中高一貫指導体制による競技力の向上を目指した６競技（空手道、バレーボール、スポーツクライミング、柔道、硬式野球、スキー競技）の選手の活躍が顕著であり、現在、冬季競技の大会が開催されており、北信越大会や全国大会への出場者数の増加が見込まれる。

□　目標を達成するための主な取組

⑴　ジュニアアスリートの育成

ジュニア期から少年期まで一貫した指導体制を整備し、競技人口の増加を図るとともに、選手の育成・強化を支援した。

・上越市スポーツ少年団補助金（補助事業 218 千円）　…　交付率 100%
・ジュニアトップアスリート育成強化事業（補助事業 1,330 千円）　…　交付率 100%
　硬式野球、XC スキー、柔道
・地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業（県補助事業 1,833 千円）　…　交付率 100%
　空手道、バレーボール、スポーツクライミング
・上越市スポーツ協会ジュニアスポーツクラブ補助金（補助事業 1,527 千円）　…　交付率 100%

⑵　日本体育大学との連携事業

・日本体育大学から専門指導者を招き、市内のジュニアアスリート及び指導者を対象に、技術面や指導面に関する研修会を開催し、技術力や指導力の向上を図った。

開 催 日	７月６日・７日
会　　場	リージョンプラザ上越　インドアスタジアム
内　　容	バレーボール（女子）ジュニアアスリートの練習会及び指導者クリニック
講　　師	日本体育大学女子バレーボール部　根岸監督・部員
参加者数	上越バレーボール協会指導者、上越市高校女子バレーボール部、上越地区中学校女子バレーボール部、上越市内バレーボールクラブ　計 128 人

裏面あり

第３次総合教育プランに基づく令和６年度のスポーツ関係施策の取組状況

⑶　スポーツ活動サポート事業

小・中学校で行われる課外活動及び部活動の競技力の向上を図るため、専門的な知識と技術を有する外部指導者を派遣した。

	実施状況		
区　分	派遣種目	令和６年度 （1月末時点）	参考 （令和５年度）
小学校	水泳、陸上、クロスカントリースキー（3種目）	4校25回	4校27回
中学校	サッカー、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、剣道、卓球、野球、クロスカントリースキー、陸上、柔道（10種目）	12校600回	17校771回

⑷　スポーツ指導者が地域で活動できる環境整備

・指導者講習会の開催

児童生徒の発達特性やハラスメントなど、保護者が安心して指導を任せられる指導者の確保・育成を図るため、指導者向けの研修会を開催した。また、講習会内容の録画を用いたビデオ講習会を２回開催した。

開 催 日	4月13日
会　　場	ユートピアくびき希望館
内　　容 講　　師	ＴＭ共同法律事務所　渡部弁護士　「これからの指導者及びスポーツ団体の在り方」 上越教育大学　池川准教授　「鍛錬で”緊張“は乗り越えられるのか？」 上越教育大学　長谷川講師　「怪我を予防するためのストレッチ」 ※日本スポーツ協会公認資格「コーチⅠ」の内容を参考に実施
受講者数	32団体　13種目　89人

⑸　地域クラブフェア

市内のスポーツ団体やスポーツクラブ等が一堂に会して活動紹介や実技体験を展開し、小・中学生とつながる機会を提供した。

区　分	第１回	第２回
開 催 日	5月11日	12月21日
会　　場	リージョンプラザ上越	リージョンプラザ上越
参加団体	48団体 （スポーツ団体26、文化団体22）	35団体 （スポーツ団体20、文化団体15）
来場者数	1,560人 内訳：大人779人　子ども781人	866人 内訳：大人350　子ども516人

【参考】上越市スポーツ協会及び各総合型地域スポーツクラブが実施した大会等

主催団体	内容	実施日	参加者数
一般財団法人上越市スポーツ協会	幼年野球大会	9月14日（土）～ 16日（月・祝）	422人
	市民親善ゴルフ大会	9月22日（日）	551人
	青年野球大会	8月14日（水） 8月15日（木）	450人
	少年野球大会	8月3日（土） 8月4日（日）	142人
	謙信公祭奉納武道大会	8月11日（日） 8月18日（日） 8月24日（土） 8月25日（日）	451人
津有北部地区スポーツクラブ	TST杯グラウンドゴルフ大会	10月6日（日）	約60人
	冬季運動会	1月26日（日）	約300人
高士地区体育協会	高士地区高士小学校体育大会	5月25日（土）	約200人
	TST杯グラウンドゴルフ大会	10月6日（日）	約60人
NPO法人うらがわらスポーツクラブ	うらスポフェスタ	10月14日（月・祝）	556人
かきざきスポーツクラブ	かきざきスポーツフェスティバル（駅伝大会）	10月27日（日）	146人
	秋季バレーボール大会	11月3日（日）	79人
NPO法人おおがたスポーツクラブ	大潟バレーボール大会	7月7日（日）	169人
	おおがたオープンテニス大会	7月28日（日）	124人
ユートピアくびきスポーツクラブ	UKSカップサッカー大会	6月2日（日）	150人
	高齢者スポーツ大会	6月8日（日）	210人
さとまるスポーツクラブ	CROVER CUP～壱王杯～ （インディアカ大会）	11月3日（日）	約80人
いたくらスポーツクラブ	板倉ふれあいまつり キッズパーク（スポーツ体験会）	11月3日（日・祝）	－
	チャレンジアエロ大会	3月23日（日）	150人(見込)
さんわスポーツクラブ	さんわソフトバレー大会	6月23日（日）	42人
	ふれあいテニス大会	11月23日（土） 11月24日（日）	48人

プラン４　スポーツの振興

取組４－２　スポーツ環境の充実

□　目標

スポーツ施設が適正に配置され、安全で快適にスポーツができる環境を整備する。

１　体育施設整備事業

□　成果指標

評　価　内　容	令和６年度 目標値	達成状況 （3 月末見込み）
体育施設の１施設当たりの年間延べ利用者数		
【体育館】 直近５年の平均利用者数以上	17,264 人/施設	17,082 人/施設
【野球場】 直近５年の平均利用者数以上	5,670 人/施設	5,228 人/施設
【多目的広場】 直近５年の平均利用者数以上	4,316 人/施設	5,000 人/施設
【テニスコート】 直近５年の平均利用者数以上	6,955 人/施設	6,019 人/施設

□　中間評価

- １施設当たりの利用人数は、目標値に対して３月末時点で、体育館 99%、野球場 92%、多目的広場 116%、テニスコート 87%であり、10 月末時点と比較して、屋内体育施設利用者の増加が見られる一方で、天候に左右されやすい屋外体育施設については若干の利用者数の減少となった。
- 体育施設の機能維持については、大潟体育センター大規模改修工事を始め、本年度に予定した各種修繕工事や備品の更新など、全て年度内に完了した。
- 学校体育施設及び一般体育施設の利用団体数は 454 団体であり、昨年と比較して７団体減少したが、引き続き、利用実態やニーズの変化などを踏まえ、安全で快適なスポーツ環境の整備に努めていく。

□　目標を達成するための事業等

⑴　体育施設の整備・修繕費、備品購入費

・主な施設整備事業

工事名	実施内容	実施状況
大潟体育センター大規模改修工事	屋根改修、外壁改修、外部建具改修、照明 LED 化等	令和６年 12 月完了
柿崎運動公園野球場照明修繕工事	ナイター照明の LED 化	令和７年２月完了
大島多目的ホール体育館他照明器具 LED 化工事	照明器具の LED 化	令和７年１月完了
吉川体育館照明器具 LED 化工事	照明器具の LED 化	令和７年３月完了
清里スポーツセンターアリーナ照明 LED 化工事	照明器具の LED 化	令和７年１月完了
スポーツ公園野球場バックネット更新工事	バックネットの更新	令和６年 12 月完了
柿崎総合体育館ガスヒートポンプエアコン更新工事	室外機、室内機の更新	令和６年 12 月完了
高田スポーツセンター照明設備更新工事	照明器具の LED 化	令和６年９月完了
くびき球場ライト側ナイター不点修繕工事	ライト側ナイター照明の LED 化	令和６年 11 月完了
三和スポーツセンター体育室 LED 化工事	照明器具の LED 化	令和６年９月完了
牧プールトイレ洋式化等修繕工事	大便器の洋式化、手洗器の自動水栓化	令和６年８月完了
中郷総合運動公園屋外運動場フェンス改修工事	ネットフェンスの取替	令和６年 11 月完了

・主な備品整備事業

品名	施設名	実施状況
スリットビデオシステム・スターティングブロック・ハードルバー更新	高田城址公園陸上競技場	令和６年 10 月完了
軟式テニス用ネット更新	総合運動公園テニスコート	令和６年８月完了
硬式テニス用ネット更新	総合運動公園・スポーツ公園テニスコート	令和６年８月完了
ＡＥＤ購入	スポーツ公園、高田スポーツセンター、頸城 B&G 海洋センター、柿崎総合体育館	令和６年７月完了
バキュームクリーナー	教育プラザ体育館	令和６年６月完了
バレーボール用具 （支柱、支柱カバー、アンテナ等）	大潟体育センター	令和６年８月完了
鉄棒・平行棒・段違い平行棒投げ込みマット	上越体操場、大潟体操アリーナ	令和６年７月完了

⑵　建築物等定期点検：令和６年８月完了（対象施設全 23 施設）
消防設備点検：年２回の点検完了（対象施設全 11 施設）

⑶　体育施設の適正配置（前期計画：R3～7 年度）

施設名	施設区分	計画（予定）
三和西部スポーツハウス	体育館	令和７年３月 31 日廃止

資料3

上越市第3次教育プランに基づく令和7年度スポーツ振興施策の概要

事業名（予算：単位千円）	概　要
保健体育総務費 (8,685)	・健康・体力づくり講座等の開催 ・生涯スポーツ指導員の配置 ・パラスポーツ体験事業の実施（小・中学校対象）
スポーツ推進審議会 (161)	第3次上越市総合教育プランに基づくスポーツ施策に関する調査・審議（年3回）
スポーツ推進委員 (5,641)	・市民への実技指導や行事等への参画を通し、地域と連携したスポーツ機会の提供 ・スポーツ推進委員会議（年3回） ・各種研修会の実施及び参加
少年スポーツ活動育成事業 (10,040)	上越市スポーツ少年団補助金
	ジュニアトップアスリート育成強化事業補助金
	地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業補助金
	ジュニアスポーツクラブ補助金
	上田市交流事業「野球の日」野球大会出場事業
	日本体育大学との連携事業
	オリンピアン交流会事業
	ドイツへのジュニア選手派遣事業（柔道）
	ドイツホストタウン記念大会補助金（ホストタウンを記念した、柔道及び体操競技大会）
一般スポーツ活動推進事業 (41,113)	各種補助事業（24事業+国スポ出場選手壮行会）
	スポーツ振興奨励金
	上越市ファミリー綱引大会
地域スポーツクラブ育成事業 (6,771)	スポーツ活動サポート事業 （小・中学校への部活動指導者の派遣事業）
	総合型地域スポーツクラブの育成
地域クラブ活動推進事業 (27,136)	地域スポーツクラブ活動コーディネーターの配置
	指導者確保業務委託
	指導者資格取得報償金
	地域クラブ活動整備業務委託

裏面あり

事業名（予算：単位千円）	概　要
体育施設整備事業 (420,559)	高田城址公園陸上競技場公認更新工事
	オールシーズンプールプール室用空調機蒸気ｺｲﾙ交換工事
	オールシーズンプール有圧扇更新工事
	オールシーズンプール幼児用プール置床修繕工事
	安塚 B&G 海洋センタープール槽塗装修繕工事
	牧体育館大規模改修工事設計業務委託
	柿崎第一庭球コート人工芝張替工事
	頸城Ｂ＆Ｇ海洋センター大規模改修工事設計業務委託
	ふれあいグラウンド人工芝張替工事
	清里スポーツセンター遠赤外線暖房機修繕工事
	三和体育館・三和スポーツセンターキュービクル改修工事
体育施設管理運営費 (411,558)	体育施設受付業務委託
	屋外体育施設管理業務委託
	ビーチバレーコート整地等業務委託
	教育プラザ多目的広場管理業務委託
	高田公園野球場等体育施設の指定管理業務委託
	上越市立オールシーズンプール指定管理業務委託
	安塚 B&G 海洋センター管理業務委託
	浦川原体育施設管理業務委託
	牧体育館管理業務委託
	柿崎総合運動公園野球場等指定管理業務委託
	大潟体育センター管理業務委託
	頸城 B&G 海洋センター機械室各種機器保守点検業務委託
	吉川野球場芝養生管理業務委託
	中郷区体育施設受付・周辺維持管理業務委託
	板倉区スポーツ施設の除草・冬囲い業務委託
	清里スポーツセンター等管理業務委託
	三和区体育施設管理業務委託
	上越体操場「ジムリーナ」及び大潟体操アリーナ管理業務委託
	上越体操場「ジムリーナ」体操器具保守点検業務委託

わくわくを未来へ

令和7年3月　Vol.8

地域クラブ活動 ニュースレター News Letter

「上越市地域クラブ活動整備方針」を策定しました

令和8年度からの地域クラブ活動の本格実施に向けて、当市の地域クラブ活動の考え方や取組の方向等を示した「上越市地域クラブ活動整備方針」を令和6年12月に策定しました。

市ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

【URL】

https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/c-club-katsudou/club-katsudou-policy.html

また、部活動の地域展開（地域移行）に関するリーフレットを作成しました。本ニュースレターとともに送付いたしますので、あわせてご覧ください。

「上越市地域クラブ認定制度」の運用を開始しました

市のガイドラインに沿った活動を行い、認定要件を満たすスポーツ・文化芸術団体を公募し、「上越市地域クラブ」として認定する制度の運用を令和7年2月3日から開始しました。

認定申請は随時受け付けていますので、申請を希望される場合は、市ホームページをご確認ください。（申請期限はありません）

【URL】

https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/c-club-katsudou/chiikiclub-nintei.html

「上越市地域クラブ活動指導者研修会」を開催します

スポーツ・文化芸術活動の運営や指導に携わる方を対象として、地域クラブ活動の指導者に求められる資質・能力や持続可能な地域クラブの運営のための地域クラブマネジメントの視点を培うことを目的とした研修会を開催します。

○日　　時　令和7年4月13日（日）午前10時～午後3時30分〔受付：午前9時30分～〕
○会　　場　上越文化会館　中ホール
○参 加 費　無料
○申込期限　令和7年4月9日（水）※申込方法等は市ホームページをご確認ください。

【URL】

https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/c-club-katsudou/shidosya-kensyu.html

発行元：上越市教育委員会 教育総務課 地域クラブ活動推進室

子どもたちの 「やってみたい」 を支える。
～ 上越市地域クラブ活動 ～

R7.3月

1　上越市における部活動の地域展開

急激な少子化が進む中においても、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実していくため、国の方針に基づき、各地で部活動の地域展開（地域移行）が進められています。

上越市では令和8年4月から「休日」の部活動は行わないこととしており、それにあわせて、地域で活動したい子どもたちの選択肢の一つとして、地域クラブ活動の整備を進めていきます。

※ 国では部活動から地域クラブ活動に変えていくことを、「地域移行」という名称で表してきましたが、今後、「地域展開」に名称が変更される見込みです

学校部活動改革

生徒が自主的・自発的に参加し、活動できるよう教員の献身的な支えにより成り立ってきた

- 少子化等の影響 -

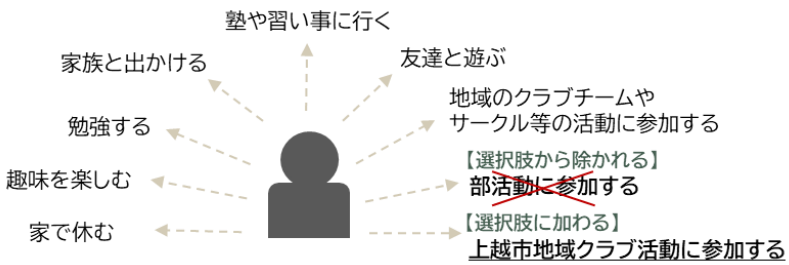
単独校でチームが組めない、専門的な指導ができる顧問が少ない

多様な種目・志向のニーズに応えられない

現状の体制での維持が困難（令和8年度から休日の部活動は行わない）

休日の過ごし方は？

休日の過ごし方を考えてみよう。



休日の過ごし方を子どもたち一人一人が自主的に選択

上越市地域クラブ活動

地域で行われているスポーツ・文化芸術活動を基盤として、多様な活動の場を子どもたちに提供

Point

○子どもたちの安全安心の向上と保護者の安心感につなげるため、市のガイドラインに沿った活動を行う団体を「上越市地域クラブ」として募集・認定し、そのクラブでの活動を上越市地域クラブ活動と位置づける

○ 公募により多様な分野、志向の活動を受け入れ、市ホームページ等で紹介していく

○ 市が中学生を対象に新たなクラブを創設することはしない

○ 学校外の活動であるため、運営費用は受益者負担が原則（クラブの持続可能な運営体制の構築には不可欠）

2　上越市地域クラブ活動整備の目的、理念

学校教育の一環として行われる学校管理下の部活動とは異なる「地域の多様な主体が担い手となる活動」であり、地域全体で子どもたちの多様なニーズに応えて、その自主的な活動を支える取組です。また、子どもも大人も身近にスポーツや文化芸術に親しみ、世代を超えて交流する中で、人と人とが豊かにつながる、生涯スポーツ・生涯学習の根付くまちをつくることに通じる取組だと考えます。

〔 目的 〕

少子化の中でも将来にわたり、子どもたちが多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を確保する

〔 目指すありたい姿 〕

子どもも大人も身近にスポーツや文化芸術に親しみ、交流し、つながるまち

〔 活動理念 〕

① 子どもたちの主体的で多様な**「やってみたい」**を支える

② 活動を通じて、子どもたちや活動を支える人たちの一人一人のウェルビーイングを高める

Point

- **部活動の種目にとどまらない、子どもたちの多様なニーズに応える**
- **多様な関係者が主体者となって「場づくり」や「機会づくり」に参画する**
- **まちづくりの取組としての意義も共有する**

3　スケジュール

まずは「休日」の取組を進めます

平日は、指導者の確保や子どもたちの移動手段など、課題が多いため、休日の取組状況等を見ながらできるところから取り組みます。

年度	R6	R7	R8	R9	R10…
部活動に関する市の方針	休日の部活動の段階的な縮小		休日の部活動は行わない 平日の部活動は地域での活動環境の状況を見ながら検討		
休日	部活動	地域での	多種多様な活動へ自由に参加		
平日	部活動		地域での多種多様な活動へ自由に参加		

4　問い合わせ先

上越市教育委員会　教育総務課　地域クラブ活動推進室
上越市下門前1770番地　教育プラザ事務所棟 2階
Tel:025-545-9267(直通)　Mail:c-club-katsudou@city.joetsu.lg.jp

市ホームページ